

島谷ひろのり

議会レポート



プロフィール

- 出身: 青森県八戸市
- 生年月日: 昭和55年2月13日
- 学歴: 八戸工業高等専門学校
(電気工学科) 卒業
- 家族: 妻と長女・次女の4人家族
- 現住所: 日野市旭が丘2丁目
- 趣味: 野球観戦、ランニング、山登り

みんなの想いを力に変えて確かな未来を創る!!

平成30年第1回日野市議会定例会が、3月9日から3月30日まで開催されました。今議会では平成30年度日野市一般会計予算、特別会計予算の審議を中心に多くの議案が審議されました。島谷ひろのりの日野市議会議員として初の定例会でしたが、本会議での一般質問、各種委員会への出席など精力的に取り組みました。

今回のレポートでは、島谷ひろのりの一般質問や議会での所属委員会、並びに本定例会で可決した条例（一部）などご報告させていただきます。

I. 委員会について

常任委員会は「環境まちづくり委員会※1」への所属が決定いたしました。「子どもにやさしいまちづくりは、高齢者の皆さまや障がいをお持ちの方にもやさしいまちに繋がる」をモットーに安心・安全のまち実現に向け、市民目線での政策提言を常に心がけ取り組んで参ります。特別委員会は特別会計予算特別委員会への所属です。

※1 環境まちづくり委員会とは……

1. 環境共生部の所管に関する事項
 2. まちづくり部の所管に関する事項
 3. 農業委員会の所管に関する事項
- 上記に属する本会議で付託された議案、請願などの審査を行います。

II. 他委員会にて審議され、本会議で可決された議案（一部）

- ・日野市公契約条例※2の制定
- ・日野市立子ども家庭支援センターの一部を改正する条例の制定
- ・日野市中小企業事業資金あっせん条例の一部を改正する条例の制定
- ・平成30年度日野市一般会計予算
- ・平成30年度日野市国民健康保険特別会計予算、並びに各特別会計予算

■ 他議案については日野市議会 HP へ。
<http://www.city.hino.lg.jp/shigikai/gian/1000873.html>

※2 公契約条例とは……

地方公共団体が契約を結ぶ際、入札基準や落札者決定で契約先における労働者の生活賃金や雇用安定、男女共同参画、障がい者雇用、環境、地域貢献など社会的価値を評価することを定めるもの。自治体などが発注する業務で働く労働者が低賃金しか支払われない「官製ワーキングプア」の解消をめざし、自治体と契約する事業者に一定額以上の賃金の支払いを求める条例。

島谷ひろのり コメント



日野市においては、平成30年10月1日から施行されることで可決しましたが、本条例の運用や施行状況、労働報酬下限額等は平成30年4月1日に設置される「日野市公契約審議会」で審議されます。働くことを軸とする安心社会の実現において、重要な条例です。今後も注視して参ります。

「島谷ひろのり」相談室開設のお知らせ

4月より「島谷ひろのり」相談室が開設されました。
 豊田駅近く、富士電機東京工場東門より徒歩1分です。
 どうぞお気軽にお立ち寄りください。

市政や生活に対するお問合せはお気軽にご連絡ください。

編集・発行：島谷ひろのり後援会

住所：東京都日野市富士町1番地

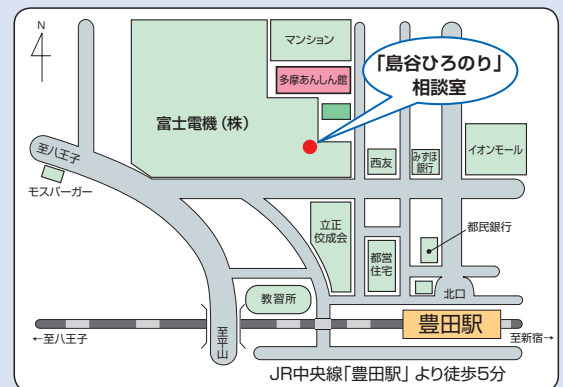
TEL:042-582-3005 FAX:042-581-0133

E-mail:shimaya-kouenkai@fujielectric.com

ホームページ :<http://www.shimaya-hironori.com>



ひろのり Web



Ⅲ. 島谷ひろのり一般質問（概要）

1. 保育児童の送迎サービス、日野市での実現可能性について問う

●島谷ひろのり議員

保育園が新たに開設される場所や市民の皆さまが受ける保育サービスについて、住んでいる地域により「差」を感じているという声も少なからず頂いている。

将来の人口推移を見据えた上での、増園後の保育園児童利用率の維持と有効活用。また、住んでいる地域にて受けられる「保育サービス」環境格差の是正。そして、通勤する保護者の方々の送迎時間短縮による「働きがいのある生活」の支援。これらの点を解決すべく「園児の送迎サービス」等、日野市での実現の可能性について確認させて頂きたい。

◆日野市

町田市では送迎保育ステーションを設置している。町田市のように面積が広く、郊外に立地した保育園の定員に空きが生じている自治体にとっては、保育園の定員を埋める利点がある。

一方、日野市は特に保育需要の高い0歳から2歳については、市内のどの保育園も定員を満たしている状況であり、送迎保育ステーションを設置しても、送り届ける先がないというのが現状である。

今後の日野市の保育園整備に伴う待機児童数や保育需要の動向、各保育園の定員の状況なども踏まえながら、他市取り組みなどを参考に調査研究して参ります。

【参考情報】日野市の待機児童数は H29.4.1 時点で 252 人。(表 1 参照)

(表 1) 待機児童数 (新基準)

	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	合計
H29.4	59	141	47	3	2	0	252

厚生労働省の「保育所等利用待機児童数調査要領」に基づき算出。

【島谷ひろのりコメント】

待機児童数の推移や、保護者世帯の環境により求めるニーズも変わるし、行政側の配慮も必要と考える。将来の人口推移を見据え、今後どのように対応していくか見極めていくことが重要と考える。お住まいの地域の「保育サービス」において、将来「地域格差」という「市民の声」を生まないよう引き続き求めて参ります。

2. 市民参加型「安心・安全のまち」先進事例について問う

●島谷ひろのり議員

道路や通学路の安全確保要望、公共物の破損連絡や改修要望については、日野市全域において市民の皆さまから問合せを受け、日々市の職員が誠心誠意対応している。

この「公共物の破損・改修」の要望について、スマートフォンのカメラ機能を活用した気軽な情報収集ツールを導入することで、市職員の業務簡素化はもちろん、市民全員で「安心・安全」のまちをつかっていく意識が更に高揚すると考える。他自治体の取り組みについて、日野市でも取り入れるべきと考えているが、見解を伺いたい。

◆日野市

他の自治体で導入されているスマートフォンを利用した通報システムは、市民が写真を送信することで道路等の破損状態の説明が省略できることや、GPS 機能により位置情報も同時に送られるため詳しい場所の説明が不要なこと、夜間時にも対応できることなど、市民への負担が軽減される利点がある。これは、市にとっても利点と捉えている。

新たなシステムの導入につきましては、市民の利用者数予測や導入に係る経費など、費用対効果の検証も必要となるため、今後、他自治体の動向等について調査、研究して参りたい。

【参考情報】公共施設である道路の破損や改修依頼などの問合せについては、現在年間約 1,100 件。

内 訳	舗装の補修	280件
	側溝・集水桝の補修	120件
	排水管の洗浄等	230件
	側溝等の残土回収	160件
	その他	420件

問合せ方法は、ほとんどが電話。その他、市役所窓口、メール、ファックスなどで受け付けており、道路課職員約 10 名程度で対応。

【島谷ひろのりコメント】

市職員の皆さまの日々のご尽力に感謝すると共に、業務負担の低減と、業務品質及び市民満足度の向上。更には「安心・安全」のまちづくりに繋がるよう、取り組んで参ります。

3. 各種訪問サービス「駐車許可制度」のあり方について問う

●島谷ひろのり議員

「病院から地域へ」在宅介護社会を構築するための各種「訪問」サービスの充実を図っていくうえで「駐車場確保問題」に対し早期の対処が必要であると考えている。

市民の皆さまに対し「訪問サービス」を更に理解頂き、「思いやりの輪」を広めていくことや、車両等にステッカーを貼るなどを考案し、市民の皆さまに「見える化」をすることも重要ではと考える。また、コンビニ・お店等の駐車スペース等、民間企業の協力を仰げれば、活用できるスペースに応じた訪問サービスも見えてくると考えるが、市の見解を伺いたい。

◆日野市

市としても利用者への継続的な介護サービスの提供が損なわれないよう、市報を通じて市民へ介護サービスの理解と併せて駐車協力の依頼をしたいと考えており、駐車時には駐車用件がわかるよう表示を日野市在宅事業者協議会と検討し作成を合わせて行い、市民のご理解を頂きたいと考えている。

コンビニや店舗の理解を求める呼びかけについては、日野市在宅事業者協議会にも協力をいただき、商業施設に対して駐車利用のお願いをしていく。

【参考情報】駐車場確保問題

訪問介護の現場に携わる方々や事業者の方々の実情としては、

- ①空スペースに一時的に停車する旨、訪問サービス利用世帯からは了承を頂くが、近所の人から苦情が入る。
 - ②団地等の私道で入り口近くまで停車。住民の方から警察に通報された。
 - ③訪問介護中に、駐車違反で取り締まりを受けたことがある。罰金も払った。
- 等、駐車スペースの確保が困難という声を多々頂いている。

【島谷ひろのりコメント】

訪問サービス中のステッカー表示など作成する方向で在宅事業者協議会との検討する旨回答頂きました。訪問サービスにおける働く環境について充実を図る一方、地域にお住まいの方にも配慮する取り組みとなるよう、チェック・フォローして参ります。

■ 一般質問の録画中継は日野市役所 HP で視聴できます。

<http://www.hino-city.stream.jfit.co.jp/>

島谷ひろのり活動記録 (3月～4月)

皆さまからの絶大なるお支えにより平成 30 年第 1 回定例会を終了しました。本会議中の合間にて「浅川遊歩道トイレ整備工事」(ふれあい橋上流右岸近く)の視察や、定例会終了後は「南相馬市災害ボランティア」に参加致しました。春の全国交通安全運動では、毎年参加している横断歩道誘導を継続しております。

今後も様々な活動を通じ、また市民の皆さまとの意見交換を通じて、皆さまが「安心・安全」に暮らせるまちを目指して参ります。引き続き、ご指導の程よろしくお願い致します。

